

第6回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2001年7月30日（月）17:30～21:30

場 所：JCI事務局会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、岸本、斉藤、柄、二村、日比野、森、の各委員
田才査読委員会委員、宮嶋（事務局）、小林ほか2名（開発計算センター）

配布資料：

6-0 議事次第

6-1 第5回電子化部会議事録（案）（中村）

6-2 6月29日開催 JCI つくば大会部長会議電子化関連メモ（日比野）

6-3 札幌大会でのデモンストレーションの調査（日比野）

6-4 電子化部会とKCCとの打ち合わせ結果メモ（中村）

6-5 7月24日開催 JCI つくば大会部長会議電子化関連メモ（日比野）

6-6 「コンクリート工学年次論文集」Vol.24 原稿募集要領（案）

6-7 電子化部会スケジュール（二村）

6-8 電子化部会検討内容（株式会社開発計算センター）

6-9 「コンクリート工学年次論文集」Vol.24 原稿執筆要領に関する修正事項（森）

6-10 HPの作成・他部会への依頼事項について（中村）

6-11 「コンクリート工学年次論文集」Vol.23 原稿体裁チェックシート

6-12 査読システムDB（案）（柄）

6-13 査読システム概要（関連する投稿システム部分を含む）（柄）

6-14 コンクリート工学年次大会2002（つくば）「論文集などの電子化」に向けて（日比野）

議事：

1. 前回議事録の確認（中村幹事長より：資料6-1）

前回議事録を確認した。

2. 6月29日に行われた部長会議の内容について

資料6-2に基づき本部会に関連する事項の報告がなされた。

3. 札幌大会でのデモンストレーションの調査結果について

日比野委員より資料6-3に基づき、札幌大会でのデモンストレーション時に受けた電子化に対する質問・要望等が紹介され、KCCからのその一部に対する回答が示された。

4. 7月18日に行われた電子化部会とKCCとの打ち合わせ内容について

中村幹事より資料6-4に基づき報告がなされた。

・「投稿方法」は「申し込み方法」と同じ方法に限ることとした（電子申し込み→電子論文投稿のみ可能）。

・申し込み時点において著者が非会員である場合には仮番号を発行することで対処する。

なお、電子投稿TOPページのデザインは、KCCに作成を御願いすることとした。

5. 7月24日に行われた部長会議の内容について

資料6-5に基づき本部会に関連する事項の報告がなされた。

・申し込み締め切り 2001年12月6日（木）、原稿締切 2002年1月22日（火）に決定。

・投稿申し込みおよび原稿提出後の内容訂正は認めないという案に対し、本部会より以下の提案を行うこととした。

・ 申し込み内容については、締め切り日まで変更を可能とする。

・ 査読原稿の投稿については、締め切り日の前々日（20日）まで変更を可能とする。

・ 最終原稿の投稿については、内部査読の利便性を考慮し3月31日まで変更を可能とする。

・ 工学論文集の対応については、工学論文集編集委員会に年次大会での講演に関する案内を次回から無くしてもらいようとして御願いすることとした。この件に関しては、丸山部会長が21日の年次大会委員会に提案する

とともに、松下編集委員会委員長に連絡する。

・投稿申込み時に申込み番号を申込み者全員に発行し、これを ID とするという案に対し、本部会より以下のように決定の差し戻しを要請する。

- ・申込み時において、既会員に対しては会員番号を入力することを必須とする。また、非会員に対しては仮番号を発行してこれに代用する。仮番号の発行を受けた場合、原則として最終原稿投稿まで仮番号を用いて一連の手続きを行うこととする（混乱をさけるため）。ただし、最終原稿投稿時に、仮番号発行者が会員となっているかどうか（正規の会員番号を取得しているかどうか）を確認し、論文への掲載の可否を決定する。
- ・つくば大会のホームページは電子部会で作成、管理するという案に対し、本部会より以下の提案を行う。
 - ・ホームページのメンテナンスは電子化部会が行う。ただし、掲載内容については実行委員会で考えていただく。
 - ・ホームページは KCC が管理している年次大会用サーバーにおく。ドメイン名の取得については KCC で行っていただく。

6. 原稿募集要領について

資料 6-6 に基づき、10 月号掲載予定の「コンクリート工学年次論文集」Vol.24 原稿募集要領（案）の内容について討議がなされた。

- ・紙版についての締切を、「申込期限：11 月 30 日（金）必着」、「原稿締切：1 月 18 日（金）必着」とする。
- ・原稿募集要領の直前部分に、「本年度から、論文投稿は原則電子版となること」、「紙版による投稿では締切、費用等の点において不利となること」を明記する。

7. 電子化部会のスケジュールについて

二村委員から資料 6-7 に基づき概案が示された。

8. KCC より電子投稿システムの現状について報告がなされた。

- ・7 月 18 日（水）に行われた電子化 WG の決定内容、および札幌大会でのデモンストレーションで得られた意見を反映した内容。
- ・フルネームによる著者名検索時には、姓と名の間に全角スペースを挿入する形式をとることが確認された。

9. 「コンクリート工学年次論文集」vol.24 執筆要領について

資料 6-9 に基づき執筆要領の修正事項について検討された。

- ・田才査読委員より、より具体的な技術情報、例えば使用禁止フォント、pdf 変換時の注意点等、を査読委員会へ提供していただきたい旨依頼がなされた。次回査読委員会が 8 月 10 日にあり、それまでに電子化部会としての案を提出することとなった（担当：森委員）。
- ・執筆要領は 9 月末までに決定する必要がある。

10. 査読システムの概要について

資料 6-13,14 に基づき検討がなされた。

- ・全体の流れについて不備がないか 8 月 10 日（次回査読委員会開催予定日）までに意見を出す。
- ・資料 6-14 を基に KCC のほうで、DB 項目のチェックを行っていただく。
- ・紙版の流れについても同様の資料を作成する。
- ・過去のデータの DB 化については早急の課題とはしない。